

### ◆授業のポイント◆

- ・ 美術の表現や鑑賞の活動に必要な基礎的・基本的な知識を習得させるための手立ての工夫
- ・ 作者の生き方や考え方に触れることで、作品の表現意図や特徴、よさなどを読み取る力を育成する手立ての工夫

## 美術科学習指導案

日 時 平成21年5月29日(金) 1校時  
学 級 3年4組(男子17名 女子18名 計35名)  
授業者 教 諭 吉 留 雅 樹

### 1 題材 鑑賞(3年)

題材名 「ピカソを知ろう」

### 2 題材について

絵画を鑑賞していると、その作品のすばらしさに感動したり、何とも言えない雰囲気に取り込まれて、不思議な感覚に陥ることがある。また、自分の中の様々な感情が沸き起こってくる時がある。それは、その作品の表現技術の素晴らしさからくるものもあるが、それ以上に、美術作品にはその作家が生きた時代背景や、作家自身の作品に寄せる思いや願いなど多くのものが詰まっているからである。一枚の絵を鑑賞すること、それは、純粋に表現技術に感動するだけでなく、自分の内面的な発見と共に、画家がその絵に寄せた思いを、時空を超えて共有することでもある。

中学3年生にとって、絵を描くことが好きな生徒はそう多くはない。それは、生徒を対象にした美術に関するアンケート調査(平成21年4月実施)でも明らかで、全体の47%であった。しかし、絵を見るのは好きと答えた生徒は全体の91%を占めた。これらの結果は、教師が生徒に対して絵画制作の楽しさを伝えきれていないということを示しているが、それと同時に、鑑賞の授業の必要性・重要性を物語っている。また、「絵を見るとき、どんなことを考えますか。」という質問に対しては、「作者はどんな人で、どんな気持ちでこの絵を描いたのか知りたい」39%、「きれいだなあ」28%、「どうやって描くのか知りたい」23%と答えていた。このことから、生徒の4割は絵を見る際、その画家の生き方や考え方を知りたいと考えていることが分かる。

本題材では20世紀最高の画家と言われるパブロ・ピカソを採り上げる。中学生にとって、ピカソとは「変な絵を描く画家」という印象だけはあるが、彼の生い立ちや、若いころの写実的表現作品、その後のキュビズムに至るまでの表現模索や苦勞を知るものは少ない。そこで今回、ピカソの生い立ちを生徒のアンケート結果とリンクさせながら、パワーポイントを使ってテレビ番組風に授業を進めることにした。生徒は、自分の気持ちと、同じ人間であるピカソ自身の気持ちとを照らし合わせながら授業が進むので、共感し易く、授業内容がより理解しやすいと考えたからである。こうして、ピカソの基礎的・基本的な知識を習得させるとともに、絵を見る楽しさを伝え、ピカソが20世紀最高の画家と言われる理由を考えさせたい。また、絵を描くことを通じて自分の「生」を追い続けたピカソ自身のことも感じ取ってほしいと願っている。

写実的な作品は万人に理解されるが、抽象画や形を崩した表現の作品は、なかなか理解されないのが現実である。そこで、形を崩した絵の代表とも言えるパブロ・ピカソを学ぶことは、今後さらに美術作品を制作・鑑賞していくうえで、生徒の美術作品に対する理解度を格段に向上させられるものと考えられる。そして、ピカソの生き方や考え方に触れ、作者の叫びを共有し、生きることと表現することの意味を考えることで、鑑賞の能力を高めさせたい。

### 3 単元の目標

- (1) ピカソの作品に興味を持ち、意欲的に授業に参加することができる。 【関心・意欲・態度】
- (2) 豊かな発想で、作品から作者の考えや気持ちを想像することができる。 【発想や構想の能力】
- (3) ストレートに表現された、色や形のおもしろさを感じ取ることができる。 【鑑賞の能力】
- (4) 作者の生き方や考え方に触れることで、作品の表現意図や特徴、よさなどを読み取ることができる。 【鑑賞の能力】

### 4 題材の指導計画


題 材	時間	学 習 内 容
「ピカソ」を知ろう	1 (本時)	パワーポイントを用いて、ピカソの生い立ちを学びながら、その時代の作品を同時に鑑賞していく。






### 5 本時の学習（1 / 1）


#### (1) 授業設計の工夫

- ① 美術の表現や鑑賞の活動に必要な基礎的・基本的な知識を習得させるための手立ての工夫
  - ・ ピカソの生い立ちを生徒のアンケート結果とリンクさせながら、テレビ番組風に授業を進める。
- ② 作者の生き方や考え方に触れることで、作品の表現意図や特徴、よさなどを読み取る力を育成する手立ての工夫
  - ・ 絵画「生きる喜び」を、作者であるピカソの生き方を知る前と知った後で2回鑑賞させ、感じ方の違いに気づかせる。

#### (2) 展 開

過程	時間	学 習 活 動	○指導上の留意点    ◎評価 ※授業のポイント
導 入	5分	1 絵画「生きる喜び」を見て、感じたことを発表する。  2 事前アンケート「ピカソの絵を見てどう思う？」の結果を見る。 ・ ピカソの説明 3 本時の学習目標を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> <b>【学習目標】 「ピカソ」を知ろう</b> </div>	○ 「パワーポイント」で作品を見せる。ここではあまり深く考えさせない。思ったことを率直に発表させ、楽しい雰囲気をつくる。 ◎ 意欲的に授業に参加することができる（発表）

展	5分	<p>4 「ピカソ」の生まれた頃から小学校時代までの説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当時の作品やエピソードの紹介</li> <li>・ 正式な名前の長さ</li> <li>・ 父親が画家をやめてしまう</li> </ul>	<p>○ ピカソの天才ぶりを強調する。</p> 
	4分	<p>5 事前アンケート「あなたの大切な人が突然この世を去ったらどうする？どう思う？」の結果を見る。</p>	<p>○ ピカソの気持ちによって絵が変化していく様子を見せる。</p>
	4分	<p>6 「ピカソ」青の時代の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親友の自殺にショックをうける</li> <li>・ 当時の作品の紹介</li> </ul>	<p>※ アンケート結果と照らし合わせることで共感させる。（学習活動5，7，9，11）</p> 
	4分	<p>7 事前アンケート「あなたに恋人が出来たとしたら、どんな気持ちでしょう？」の結果を見る。</p> <p>8 「ピカソ」ばら色の時代の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初めて恋人ができる</li> <li>・ 当時の作品の紹介</li> </ul>	
	5分	<p>9 事前アンケート「部活動や勉強で大きく行き詰まったら、どうしますか？」の結果を見る。</p> <p>10 キュビズムの誕生の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の作品に行き詰る</li> <li>・ アフリカ展での衝撃からキュビズムへ</li> <li>・ 絵画「アビニョンの娘たち」の紹介</li> <li>・ 理解されない苦しみ</li> </ul>	<p>○ ここで行き詰まった心情と、絵画の新しい世界を切り開いたピカソの偉大さを理解させる。</p> 
開	10分	<p>11 事前アンケート「戦争についてどう思いますか？」の結果を見る。</p> <p>12 絵画「ゲルニカ」を見せ、感じたこと発見したことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゲルニカ戦争の説明</li> <li>・ 何が描いてあるか詳しく見つけ、解説を聞く</li> </ul> 	<p>○ ゲルニカを鑑賞することで、戦争の悲惨さと、ピカソの絵に対する気持ち、画家と作品の関係について考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科書参照（P35）</li> </ul> <p>※ 「ゲルニカ」と他の作品との描き方の違いに気付かせる。</p>
	2分	<p>13 晩年の「ピカソ」の説明を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園見学での出来事</li> <li>・ 91歳で亡くなる</li> </ul>	<p>◎ ピカソの作品に興味を持ち、意欲的に授業に参加することができる。（発表）</p> <p>◎ 豊かな発想で、作品から作者の考えや気持ちを想像することができる。（発表、ワークシート）</p> <p>◎ ストレートに表現された、色や形のおもしろさを感じ取ることができる。（発表、ワークシート）</p>

<p style="text-align: center;">展 開</p>	<p>5分</p>	<p>14 ここでもう一度「生きる喜び」を見て、感じたことを発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同時に題名も考える</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 最初に見たときの感じ方と作者について学習した後の感じ方の違いに気付かせる。</li> <li>◎ ピカソの作品に興味を持ち、意欲的に授業に参加することができる。(発表)</li> <li>◎ 豊かな発想で、作品から作者の考えや気持ちを想像することができる。(発表, ワークシート)</li> <li>◎ ストレートに表現された、色や形のおもしろさを感じ取ることができる。(発表, ワークシート)</li> <li>◎ 作者の生き方や考え方に触れることで、作品の表現意図や特徴、よさなどを読み取ることができる。(発表, ワークシート)</li> </ul>
<p style="text-align: center;">ま と め</p>	<p>10分</p>	<p>15 本日の学習を振り返り、感想を発表する。</p> <p>16 最後に絵画「ゲルニカ」と同サイズの反戦絵画を描くことで反戦を訴える世界規模の運動「キッズゲルニカ運動」の紹介を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学習のまとめをさせる。</li> <li>◎ ピカソの作品に興味を持ち、意欲的に授業に参加することができる。(発表)</li> <li>◎ 作者の生き方や考え方に触れることで、作品の表現意図や特徴、よさなどを読み取ることができる。(発表, ワークシート)</li> </ul>